

Q ⑨ 維新は「身を切る改革」って宣伝してるけど？

A 税金にどっぴり浸かり、府民の身を切る。ことばかりでは

橋下・維新は、「身を切る改革」どころか、自らは税金にドブプリ浸かり、くらしの切り捨てを強行。大阪の未来は託せません。

政務活動費の1不正ゾロゾロ
政党助成金で争奪戦

「身を切る改革」を口にする資格はありません

「高級自動車のローンに支出」「架空チャラシの配布に支出」——維新の府市会議員の政務活動費の不正が次々と発覚しています。「維新の党」の分裂劇では、税金が原資の政党助成金の分け

大阪組の異常な力ネ遣い
自動車ローンに政務費
大阪維新市議、80万円返還
政務費に維新領収書
大阪維新市議「懸念も」

取りをめぐって、ののしり合い。「大阪組の異常な力ネ遣い」「月に300万円の豪遊」とまで報道されています。税金にたかる——橋下・維新の姿が鮮明です。

何でも自己責任、
2 自分のことは自分でやれ

くらしを守る施策は原則廃止が持論です

橋下・維新は、労働者を守る労働法制は「無し。自由化」と主張するなど「自分のことは自分でやれ」の姿勢を貫いています。「改革」の名で、大阪府・市政のくらしと教育、中小企業支援を根こそぎ削減してきました。

大阪府市、労働特区提案
長時間勤務や解雇規制緩和

大阪府市労働特区提案
長時間勤務や解雇規制緩和
大阪府市労働特区提案
長時間勤務や解雇規制緩和

都構想再び争点 コスト議論も
大阪ダブル選
6月までの関連費 32億円

3 「都構想」に向けて
税金ジャブジャブ

自らの野望のためには税金に糸目付けず

住民投票に32億円も税金が使われ、再び持ちだすことに「多大な税金と時間、労力が使われたのに、結果に背を向けたさなる出費は市民の理解や賛同は得られないだろう」（9月29日「朝日」）との指摘が掲載されています。この他にも、維新ブレインの特別顧問の時給は1万5400円など、自らの野望のために湯水のやうに税金をつかう。維新に「身を切る改革」を口にする資格はありません。

維新政治ノー

大阪ダブル選挙Q&A

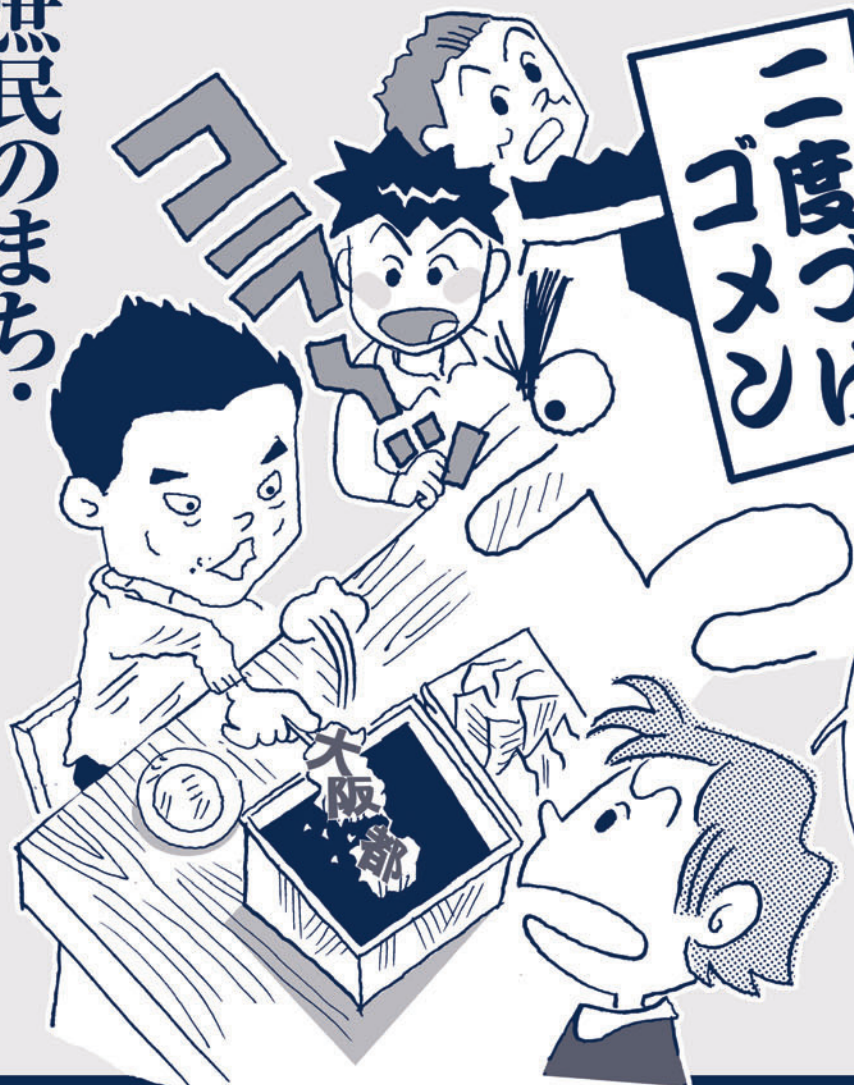
知事選版

ルール守らなアカン。

二度づけ
ゴメン

庶民のまち・

大阪にふさわしい府政を



大阪のダブル選挙（知事選・大阪市長選 11月22日投票）が近づきました。「大阪維新の会」が知事・大阪市長の座を占めてから4年間。全国とは異質で、危険な政治がくりひろげられました。これを終わらせ、まともな府政・市政をとりもどす絶好のチャンスです。何を、どのように訴えていくか。どうしたら維新政治を終わらせることができるのか。Q&Aでまとめてみました。

- Q1 ダブル選挙の焦点は？
- Q2 どうすれば勝てる？
- Q3 国の政治との関係は？
- Q4 維新は「強い大阪」で経済成長って言ったのでは？
- Q5 「やさしい大阪」って宣伝してたけど？
- Q6 「大阪都」で発展って言ったけど？
- Q7 維新府政を終わらせて、どんな政治に？
- Q8 維新の知事を変えれば、ホントによくなる？
- Q9 維新は「身を切る改革」って宣伝してるけど？

「明るい会」ピラ=維新ノー「庶民のまち、大阪にふさわしい府政・大阪市政を」を一気に府民の手に届けよう

垣根をこえて「『維新政治ノー』の一点での共同を」の申し入れを、団体、個人に急いでおこなおう

「会」ピラにもとづく府民との対話、ハンドマイク・宣伝カーによる音の宣伝を一気に強めよう

「会」ピラと「Q&Aパンフ」を活用し、あらゆる団体、地域、単位でつどいや学習会を開催しよう

維新政治に終止符！

「オール大阪」の力で
新しい府政に

すべての構成員が総決起しよう

Q ①ダブル選挙の焦点は？

A ズバリ「維新政治」を終わらせること

今回のダブル選挙で問われるのは、2011年ダブル選挙以来の府政と大阪市政を牛耳った「維新政治」への審判です。橋下市長、松井知事は、この4年間、「都構想」をかけた、住民サービスの切り捨て、府立や市立の施設つぶし、職員への「思想調査」、公募区長や教育長によるパワハラなど、やりたい放題の「独裁」的運営をすすめてきました。

同時に、橋下氏は2年前の堺市長選挙での敗北、今年5月の大阪市の住民投票

での敗北など、府民、市民からの厳しい審判を受け、「(大阪都では)間違っていた」「政界引退」を口にしました。

ところがダブル選挙前になって、「大阪維新の会」を国政政党化するとか、争点に「大阪都」構想をまた掲げるといだし、民意より自らの野望を上におく態度をとっています。

これに痛打を与え、「維新政治」に文字通り終止符を打ち、まともな府政と市政を打ち立てる待ちに待ったチャンスです。

Q ②どうすれば勝てる？

A 「住民投票」以上の「共同」こそ勝利の力

堺市長選挙や大阪市の「住民投票」で勝利した原動力は、「維新政治ノー」「堺はひとつ」「大阪市をつぶすな」などの目標で一致する政党、団体、市民が、政治的立場や政策の違いをこえて一点で共同したことでした。この共同をさらにすすめることがダブル選挙勝利の最大の力です。

すでにダブル選挙で、『大阪都』を再びかかげることにきっぱり反対」「まっとうな政治をとりもどす」など共同の流れが生まれています。

「大阪維新」や官邸などは、これを恐れて「野合」などと攻撃し、「共同つぶし」の動きをみせています。

しかし、「大阪つぶし」の「維新」の攻撃にたいし、大阪のくらしと地方自治、民主主義を守るという大義で一致する政党、団体、市民が力をあわせることは当然です。「明るい会」は、各界のみなさんと胸きんを開いて対話し、共同を広げるために力をつくしています。

Q ③国の政治との関係は？

A ダブル選挙結果は、国の流れに大きな影響

この大阪で「維新政治」を打ち倒すなら、国の政治にも大きな影響を与えます。何よりも安倍政権は、橋下氏や「大阪維新の会」を「改憲パートナー」として期待し、その「延命」のためにさまざまな動きをみせています。「維新の党」の分裂や「ラストチャンス」といつて敗れた「大阪都」を再びかかげることなど、この間の「変節」ぶり(メディア記者)も、このな

かで生まれたものです。

また橋下氏は安倍首相を持ち上げ続けています。橋下氏は5つの野党が手をつくして「戦争法案」に反対したことを敵視し、この点からも安倍政権を助けています。

国政問題はダブル選挙の直接の争点にはなりませんが、「維新政治ノー」の審判を下すことは、安倍政権の野望を打ち砕くものになることは明瞭です。

問われる大阪のリーダーとしての国際感覚
人権感覚

2013年5月、「慰安婦制度が必要だったのは誰でもわかる」と言い放ち、内外の大きな批判を受けた橋下徹大阪市長。この発言を撤回、謝罪するどころか、いまでも見苦しい居直りを続けています。今年8月には「慰安婦」問題は、世界各国にあった「普遍的問題」などとする恥ずべき書簡をサンフランシスコ市議会に送っています。

松井一郎府知事も、まともに調べず、「強制連行の証拠はなかった」とのべ、府教委はこの意向にそった高校副教材をつくるといいます。

これが大阪のリーダー？!

「都構想に再挑戦」

松井知事ダブル選で公約

大阪維新の会代表の松井知事は、ダブル選で公約を掲げ、大阪市の未来を「明るい未来」にする。毎日8月28日

住民投票の結果は松井、橋下氏の分岐点になる。賛成多数なら知事、市長としての関係を続ける意向だが、反対多数なら橋下氏は「政界引退」を宣言。松井氏も今月8日、街頭で聴衆の質問にこう答えた。

「反対多数なら民間人に戻る」

「反対多数なら民間人に」と松井知事

都構想 否決



橋下市長の敗北宣言



「大阪市つぶし」にノー——5月10日、扇町公園



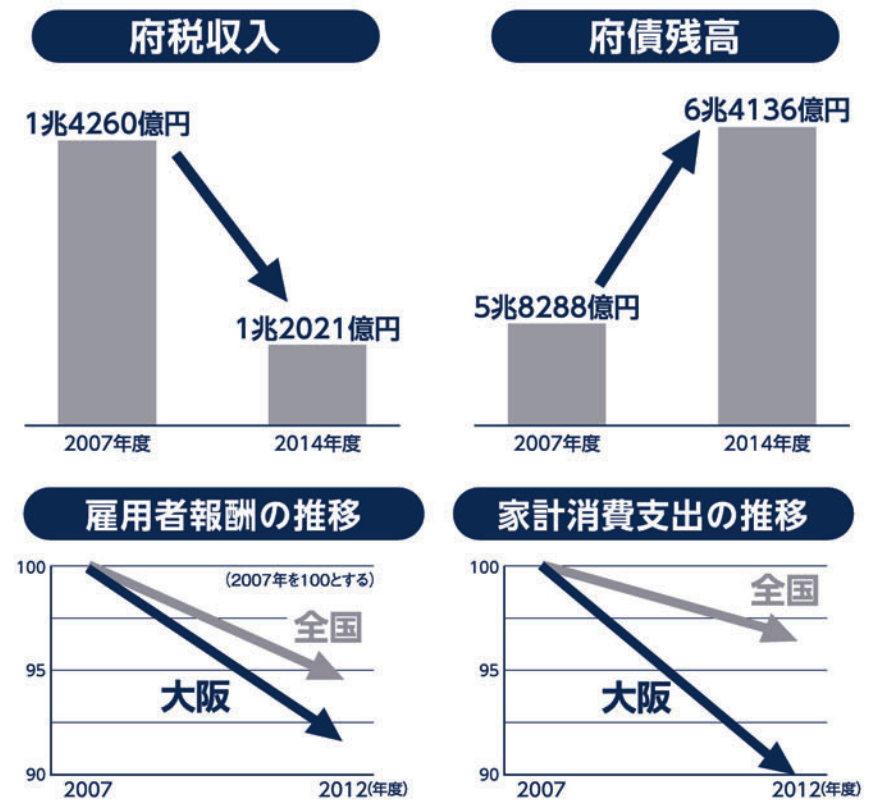
堺市長選、竹山氏のバンザイ

Q ④ 維新は「強い大阪」で経済成長って言うってたのでは？

A 維新府政の8年、経済も雇用も全国以上の落ち込み

維新府政は、大型開発をやれば経済が成長し、税収が増え、社会保障が充実すると主張。大型開発と生活関連予算を削減してきました。その結果、大阪府の「雇用者報酬」「家計消費支出」「府内総生産」すべて全国平均以上の落ち込みとなっています。

一方で、借金残高はこの7年間で10%も増えて6兆4136億円になりました。松井知事は、今後もムダな大型開発を推進すると表明。これでは、くらしも経済も破たんです。維新府政を退場させましょう。



総額1兆5千億円ほとんど借金

不要・不急の新たな鉄道、道路ネットワーク(一部)

路線名	区間	概算事業費
なにわ筋線	新大阪～JR・南海難波	約2500億円
西梅田十三新大阪連絡線	西梅田～十三～新大阪	約1350億円
JR東海道支線地下化・新駅(区画整理事業含む)	阪急中津付近～JR福島付近	約952億円
阪神高速淀川左岸線延伸部	新御堂筋～第2京阪	約3000～4000億円

カジノ関連
(以下3つのうち、2つの事業を予定)

事業名	区間	概算事業費
JR桜島線延伸	夢洲～桜島	約1700億円
京阪中之島線延伸	夢洲～中之島	約3500億円
地下鉄中央線延伸	夢洲～コスモスクエア	約540億円

(カジノの)投資額は大きければ大きいほどいい

Q ⑤「やさしい大阪」って宣伝してたけど？

A 安心・安全のための施策は府の仕事ではないと削減

維新は、「府政は成長戦略を担当する。福祉・医療は基礎自治体で」と言って、府民が築いてきたくらしを支える施策を次々削減してきました(左表)。

子どもの医療費助成も教育の予算も全国最低水準です。「君が代」斉唱・起立の強制、学力テストの公表や府立高校の統廃合など、「競争と格差」の教育をおすすめしています。

Q ⑥「大阪都」で発展って言ったけど？

A まやかしぶりがハッキリして住民投票できっぱり否決

「大阪都」構想は堺市長選や大阪市の「住民投票」できっぱり否決されました。

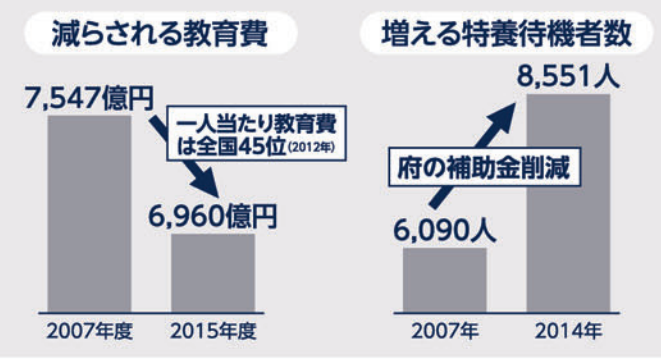
大阪市を廃止し、5つの「特別区」をつくれれば、「4000億円浮く」(松井知事)どころか、逆に680億円以上の新たなコストがかかること、そもそも「ムダな二重行政は、いまは

ない」ことなどウソとペテンがすっかり明らかになったからです。

橋下氏自身、会見で「(大阪都)は、僕が間違っていたことになる」とのべました。

それをまたぞろ、ダブル選挙でかかげるなんて、とんでもありません。

- 「子どもの安全は府の仕事でない」(橋下知事・当時)と学校警備員を廃止
- 「今の日本は自己責任の国...いやなら日本から出て行くしかない」(橋下知事・当時)と私学助成を削減
- 千里救命救急センターへの補助金を廃止
- 「中小企業にお金をばらまいても大企業に競争力をつけさせないと中小企業の売り上げはのびない」(橋下知事・当時)と、小規模企業サポート資金・信用保証協会あっせん申し込みの原則廃止などを強行
- 7年間で1551億円も削ったくらし・福祉の削減を「僕が知事である以上...続ける」(松井知事)



「[都]構想で4000億円」の宣伝

市資料では1億円

医療、福祉、文化は国・府・市で二重、三重にやるべきです

多くの方に利用されているムダなものはありません

法定協から反対派排除

維新府議会議連で強行

「身を切る改革」を口にできない維新の姿は、8頁に掲載しています。

Q ⑦ 維新府政を終わらせて、どんな政治に？

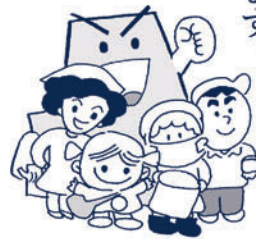
A 府民の声で動く府政に転換、
くらしと大阪経済を
たてなおしましょう

維新は、大阪府と大阪市の職員も予算も「都構想」に入してきました。その一方で、府民のくらしを切り捨ててきました。これを、住民の福祉を増進する自治体本来の役割を果たす府政に転換します。

維新府政によって壊されたくらしと経済、財政をたてなおします。

意見の違いも議論を通じて民主的にその方向性を出す府政に転換します。

私たちは、次の政策をかかげて、奮闘します。



● 子どもの医療費助成は、府が「小学校卒業まで」に改善し、市町村が高校卒業まで引き上げられる条件をつくります。

● 国民健康保険料、介護保険料の軽減へ、市町村をささえる府からの補助金を増やします。

● 「ブラック企業」「ブラックバイト」を規制する大阪の条例と、非正規から正社員にした企業への助成制度をつくり正規化を応援、人間らしく働ける大阪にします。

● 「カジノより、くらしと中小企業」——大阪経済の主役、中小企業を本気で応援する大阪にします。

● 危険な旧WTCビル庁舎は撤退します。南海トラフ地震や津波対策、集中豪雨による土砂災害・浸水対策を強め、安全・安心の大阪をつくりまします。

広がる「維新ノー」の自治体 **すすむ住民の願いにこたえる施策**

国の政治に対する立場や他の政策上の違いをこえて、大阪にまともな自治体をとりもどすため、「維新政治ノー」の共同がかつてなく発展しています。

おでかけ応援バス (11月から土曜・日曜・祝日利用可能に)

のびのび (学童保育) 開設時間延長
希望者は午後7時までに

国民健康保険料の6年連続引き下
2009年度との比較で1万3千円余りの引き下げ (1人)

中学校全学年の普通教室へエアコン
小学校の教室にもエアコン設置へ

防犯灯の電気料金の補助率引き
1/2 → 2/3

堺市ですすむ施策を掲載するチラシ

オスプレイ訓練移転
八尾市長 反対表明
大阪府の松井知事が、オスプレイの訓練移転をめぐって、八尾市長と対立している。

この4年間、「反維新」の新たな共同が大きく広がっています。13年9月の堺市長選以降、岸和田、貝塚、豊中、泉南、吹田、寝屋川、八尾の8つの市で「反維新」の市長が誕生しています。住民は合わせると250万人をこえます。これらの市では、「国民健康保険料の大幅引き下げ」「子ども医療費助成の抜本的拡充」「少人数学級の拡充」「公立病院を守り、充実させる」などくらしを守る新たな施策がすすんでいます。

3市長選 維新全敗

吹田・寝屋川・八尾

堺市長選以降、岸和田、貝塚、豊中、泉南、吹田、寝屋川、八尾の8つの市で「反維新」の市長が誕生しています。

Q ⑧ 維新の知事を変えれば、ホントによくなる？

A オール大阪の共同を発展させれば
新しい府政ができる

大阪市の住民投票では、「都構想」に、市民と維新以外の政党が力をあわせてノーの審判を下しました。

大阪府議会でも、住民の福祉向上など大阪府の公的な役割を、投げ捨てる維新府政に反対する共同のとり

くみが広がっています。

くらしの切り捨てや競争と強制の教育、そして自治体の「魂」の投げ捨ては許さない——この間、築いてきた府民の共同を広げれば、庶民のまち・大阪にふさわしい新しい府政への展望は開けます。



住民の運動が議会を動かした

大阪府議会で広がる

**維新府政の
暴走ノー！**

● 「『都構想』に明け暮れた結果が、府の衰退、疲弊につながっている」(自民)

● 「『泉北高速鉄道』株のアメリカのハゲタカ・ファンドへの売却提案を否決。『投資ファンドに売ること』は問題。住民のくらしや安全が守れない。効率化だけを考えて民営化するのではなく大阪府の役割を果たせ」(自民)

● パワハラ教育長を擁護する松井知事に辞職勧告決議案提出(自民、公明、民主)

● 「防災拠点として使えない(旧WTCビル)の堺市庁舎から撤退し、大手前庁舎に集約すべき」(自民)、「大地震時には液状化で陸の孤島となり、職員は速やかに参集できない。撤退を」(共産)



維新府政は「WTCのあるベイエリアを関西州の州都に見据えて動き出したい」と言って85億円で旧WTCビルを購入。東日本大震災で被害を受け、防災拠点にならないことが判明。大手前庁舎との併用では今後30年間で1202億円かかると府が試算。「いますぐ撤退せよ」の運動が広がっています。

都構想もうたくさん

自民議員、松井知事を批判

府議会本会議

府議会は5月、大阪府の会派と市議連の代表者による「都構想」に関する議論が行われ、松井知事(自民)の「都構想」に対する批判が相次いだ。

「都構想 府衰退招いた」

自民代表質問 咲洲庁舎撤退要求も

府議会9月定例会は5月、自民の代表質問が行われ、咲洲庁舎の活用が「大切なことないがしろに」

府議会 自民 栗原氏、都構想を批判

府議会9月定例会で5月、自民の代表質問が行われ、咲洲庁舎の活用が「大切なことないがしろに」